



平成24年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

大

上場会社名 株式会社A. Cホールディングス 上場取引所
 コード番号 1783 URL <http://www.ac-holdings.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)長谷川 武司
 問合せ先責任者 (役職名)取締役情報管理責任者 (氏名)竹澤 清 (TEL)03-5473-7722
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第3四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第3四半期	2,378	13.4	△235	-	△423	-	△374	-
23年9月期第3四半期	2,097	3.2	△415	-	△330	-	432	-

(注) 包括利益 24年9月期第3四半期 △353百万円(-%) 23年9月期第3四半期 405百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第3四半期	△9.26	-
23年9月期第3四半期	10.69	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第3四半期	8,850	7,648	86.4
23年9月期	9,141	8,002	87.5

(参考) 自己資本 24年9月期第3四半期 7,648百万円 23年9月期 8,002百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	-	-	-	0.00	0.00
24年9月期	-	-	-	-	-
24年9月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,263	13.2	△206	-	△356	-	△369	-	△9.12

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年9月期3Q	42,442,851株	23年9月期	42,442,851株
24年9月期3Q	2,000,695株	23年9月期	2,000,695株
24年9月期3Q	40,442,156株	23年9月期3Q	40,442,156株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要素により異なる可能性があることをご承知おきください。

業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信【添付資料】P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の影響から持ち直しの動きがみられたものの、欧州の財政不安や円高の長期化等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

こうした経済状況のもとで、当社グループは、ゴルフ・リゾート事業と建設事業における売上高の増加及び経費の削減により、営業損失は前年同四半期と比較して、1億80百万円減少しました。

経常損益に関しましては、持分法による投資損失を2億14百万円計上いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高23億78百万円（前年同四半期売上高20億97百万円）、営業損失2億35百万円（前年同四半期営業損失4億15百万円）、経常損失4億23百万円（前年同四半期経常損失3億30百万円）、四半期純損失3億74百万円（前年同四半期 四半期純利益4億32百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、以下の売上高にはセグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。

①ゴルフ・リゾート事業

ゴルフ・リゾート事業におきましては、ゴルフ場収入が微増で推移し、当期より新香木原カントリークラブの施設賃貸料収入が加わり売上高が増加しました。この結果、売上高9億61百万円（前年同四半期売上高8億78百万円）、営業損失2億32百万円（前年同四半期営業損失3億74百万円）となりました。

②ファイナンス事業

ファイナンス事業におきましては、貸金業の撤退及びリース業の見直し等により、売上高9百万円（前年同四半期売上高16百万円）、営業利益13百万円（前年同四半期営業損失7百万円）となりました。営業利益の増加要因は、貸倒引当金戻入額を営業費用の戻入として処理したことによりです。

③建設事業

建設事業におきましては、工事施工が順調に推移したことにより売上高が増加しましたが、一方原価率が増加しました。この結果、売上高13億59百万円（前年同四半期売上高11億47百万円）、営業損失24百万円（前年同四半期営業損失6百万円）となりました。

④リアルエステート事業

リアルエステート事業におきましては、公示地価やオフィス賃貸の低迷により厳しい状況を迎えております。その結果、売上高52百万円（前年同四半期売上高57百万円）、営業利益7百万円（前年同四半期営業利益4百万円）となりました。

なお、前連結会計年度の9月をもってインベストメント事業から撤退しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億90百万円減少し、88億50百万円となりました。

流動資産は98百万円減少し38億19百万円、固定資産は1億92百万円減少し50億31百万円となりました。流動資産減少の主な内訳は、現金及び預金が1億60百万円減少した一方、受取手形・完成工事未収入金等が75百万円増加したことによります。

固定資産の減少の内訳は、有形固定資産の増加19百万円、無形固定資産の増加5百万円、投資その他の資産の減少2億17百万円であります。このうち、投資その他の資産減少の主な要因は、持分法による投資損失等により関係会社株式が1億97百万円減少したことによります。

なお、破産更生債権等19億23百万円を、同額の貸倒引当金に充当することにより償却しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて62百万円増加し、12億1百万円となりました。流動負債では支払手形・工事未払金等が98百万円増加し、固定負債では退職給付引当金が35百万円減少しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3億53百万円減少し、76億48百万円となりました。純資産減少の主な要因は、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想は平成24年2月9日公表の数値から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1） 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結子会社でありました株式会社姫路相生カントリークラブは、平成23年10月1日に同じく連結子会社である株式会社A.Cインターナショナルに吸収合併されたため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。これにより連結子会社の数は4社となっております。

（2） 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3） 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4） 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,864,023	2,703,339
受取手形・完成工事未収入金等	419,728	495,185
商品	13,234	14,464
材料貯蔵品	14,074	14,818
販売用不動産	534,563	533,942
その他	98,948	80,528
貸倒引当金	△27,168	△22,920
流動資産合計	3,917,404	3,819,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	762,406	792,254
機械装置及び運搬具(純額)	45,224	33,487
工具、器具及び備品(純額)	11,901	12,199
土地	3,009,739	3,010,209
建設仮勘定	—	840
有形固定資産合計	3,829,271	3,848,991
無形固定資産		
その他	8,108	13,614
無形固定資産合計	8,108	13,614
投資その他の資産		
関係会社株式	1,048,919	851,423
長期貸付金	383,550	354,750
破産更生債権等	1,923,918	0
その他	566,686	286,067
貸倒引当金	△2,536,363	△323,341
投資その他の資産合計	1,386,710	1,168,899
固定資産合計	5,224,089	5,031,505
資産合計	9,141,494	8,850,864

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	302,920	401,574
未払法人税等	8,808	9,437
賞与引当金	4,186	2,651
ポイント引当金	21,012	20,028
その他	260,427	264,331
流動負債合計	597,354	698,022
固定負債		
退職給付引当金	204,090	168,566
役員退職慰労引当金	6,340	6,913
資産除去債務	1,988	2,006
その他	329,126	326,374
固定負債合計	541,546	503,861
負債合計	1,138,900	1,201,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	5,650,811	5,650,811
利益剰余金	△482,408	△856,771
自己株式	△604,076	△604,076
株主資本合計	8,064,325	7,689,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△28,626	△24,965
土地再評価差額金	△6,153	—
為替換算調整勘定	△26,953	△16,017
その他の包括利益累計額合計	△61,732	△40,982
純資産合計	8,002,593	7,648,980
負債純資産合計	9,141,494	8,850,864

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,097,034	2,378,487
売上原価	1,163,099	1,411,352
売上総利益	933,935	967,135
販売費及び一般管理費	1,349,856	1,202,994
営業損失(△)	△415,920	△235,858
営業外収益		
受取利息	12,018	9,597
受取配当金	1,092	63
受取給付金	9,606	1,815
持分法による投資利益	48,876	—
投資不動産賃貸料	22,036	26,517
貸倒引当金戻入額	—	1,645
その他	36,017	28,772
営業外収益合計	129,647	68,413
営業外費用		
持分法による投資損失	—	214,594
投資不動産賃貸費用	26,742	33,917
その他	17,606	7,946
営業外費用合計	44,349	256,458
経常損失(△)	△330,622	△423,904
特別利益		
固定資産売却益	2,917	107
貸倒引当金戻入額	235,922	—
持分法過年度修正益	427,165	—
前期損益修正益	103	—
受取補償金	—	30,375
競売による配当益	113,979	4,951
受取保険金	—	19,534
その他	5,262	107
特別利益合計	785,350	55,076
特別損失		
投資有価証券売却損	1,646	—
固定資産除売却損	2	204
前期損益修正損	386	—
減損損失	13,525	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	385	—
特別損失合計	15,945	204
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	438,782	△369,031
法人税、住民税及び事業税	6,632	5,331
四半期純利益又は四半期純損失(△)	432,149	△374,362

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	432,149	△374,362
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,899	3,650
持分法適用会社に対する持分相当額	△30,047	17,099
その他の包括利益合計	△27,147	20,749
四半期包括利益	405,002	△353,613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	405,002	△353,613

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年10月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント						調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	ゴルフ・リ ゾート事業 (千円)	ファイナン ス事業 (千円)	インベスト メント事業 (千円)	建設事業 (千円)	リアルエス テート事業 (千円)	計 (千円)		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	878,977	12,406	—	1,147,685	57,965	2,097,034	—	2,097,034
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	3,719	—	—	—	3,719	△3,719	—
計	878,977	16,125	—	1,147,685	57,965	2,100,753	△3,719	2,097,034
セグメント利益又は損失(△)	△374,746	△7,054	△29,449	△6,291	4,966	△412,575	△3,345	△415,920

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ゴルフ・リゾート事業」セグメントにおいて、現在の事業環境及び今後の見通しを勘案し、収益性を検討した結果、13,525千円の減損損失を計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	ゴルフ・リ ゾート事業 (千円)	ファイナン ス事業 (千円)	建設事業 (千円)	リアルエス テート事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	961,534	5,166	1,359,613	52,173	2,378,487	-	2,378,487
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	3,972	-	-	3,972	△3,972	-
計	961,534	9,139	1,359,613	52,173	2,382,460	△3,972	2,378,487
セグメント利益又は損失(△)	△232,512	13,597	△24,722	7,093	△236,544	685	△235,858

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度の9月をもって、インベストメント事業から撤退しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。